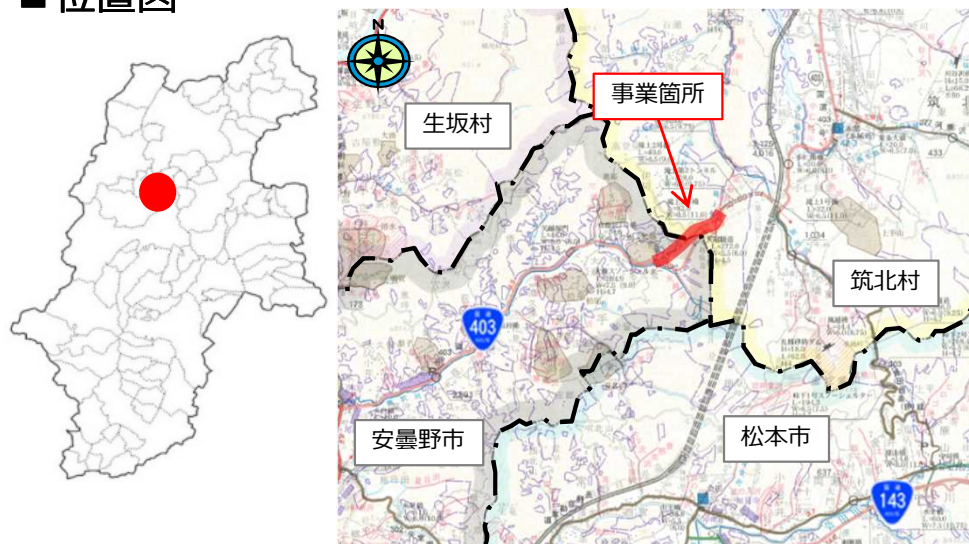


整備効果事例

事例① 道路改築事業 (国)403号 筑北村～安曇野市 矢越防災

■ 位置図



● 筑北地域と安曇野地域を結ぶ幹線道路

■ 整備効果

整備前



線形不良、幅員狭小であるとともに、土砂崩落等による通行止めがたびたび発生。

整備後



バイパスの整備により、安全・安心な交通が確保できました。

事例② 道路改築事業 (一)上松南木曾線 上松町～大桑村 登玉～和村

■ 位置図



● 国道19号の代替路となる木曾川右岸道路

■ 整備効果

整備前



国道19号が事故、災害により通行止めや渋滞が発生している状況。

整備後



令和3年8月豪雨による国道19号の全面通行止め時、迂回路として機能を発揮しました。



整備効果事例

事例③ 雪寒事業 (国)117号 野沢温泉村 虫生

■位置図



●北信地域と新潟県を結ぶ主要幹線道路

■整備効果

整備前



至 長野市

特別豪雪地帯に位置し、急勾配であることから、スタック車両による通行止めがたびたび発生。

整備後

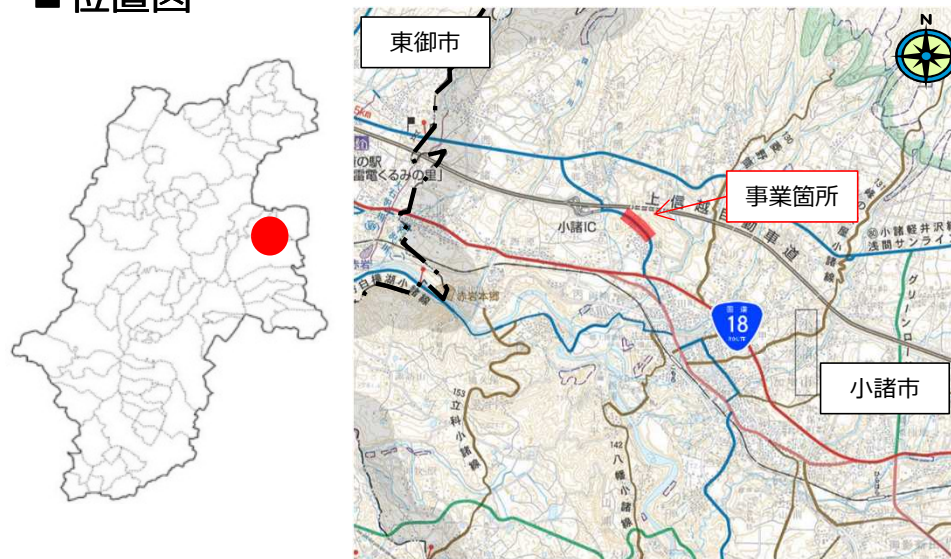


至 新潟県小千谷市

無散水消雪施設の整備により、冬期間の安全・安心な交通が確保できました。

事例④ 災害防除事業 (主)小諸上田線 小諸市 諸

■位置図



●小諸市と上田市を結ぶ幹線道路

■整備効果

整備前



至 小諸市街地

斜面崩落等の災害発生時に、幹線道路が通行止めとなるおそれ。

整備後



至 小諸市街地

法面保護対策の実施で、安全・安心な交通が確保できました。